学校番号	3003

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新数学Ⅱ」　（東京書籍）						
副教材等	すらら						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・積極的に授業に参加し、出された課題をしっかりとやり遂げましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

図形と方程式、微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に着けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・図形と方程式、微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力を身に付けている。 ・関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を身に付けている。	・数学の良さを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	演習	就職試験対策演習 SPI 非言語能力問題の 計算・方程式	a:濃度や速度、割合など様々な問題を、方程式を用いて解くことができる。 b:様々な問題において方程式を用いて考察することができる。 c:身近な問題を解決することに方程式を活用しようとしている。	単元テスト	レポート・発表 単元テスト	提出物 レポート・発表
2学期	微分と積分	微分係数と導関数	a:導関数の意味を理解し、導関数計算ができる。また、導関数を利用して微分係数を求めることができる。 b:導関数の符号から関数の値の増減を考察することができる。 c:身近な問題を解決することに、関数の最大・最小を活用しようとしている。	単元テスト	単元テスト レポート・発表	提出物 レポート・発表
3学期	微分と積分	積分	a:不定積分・定積分の意味を理解し求めることができる。 b:定積分を利用して直線や曲線で囲まれた図形の面積を求めることができる。 c:身近な問題を解決することに、積分を活用しようとしている。	単元テスト	単元テスト レポート・発表	提出物 レポート・発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度